

令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区 南篠崎 保育園



テーマ「感触(いろいろなものに触れ感じてみよう)」

昨年度より楽しんできた感触あそび、子ども達の中から“他にはどんな感触があるんだろう？もっと試してみたい！”と興味・関心を持ってくれる姿を受け、今年度もいろいろなものに触れ、いろいろな感触に気づき、楽しむ経験をさせてあげたい“子ども達はどんな風を感じ、どんな風

に楽しみ、遊んでいくのか”子ども達と一緒に探求していきたいと思いテーマを選びました。



「キネティックサンド」

「きもちいい〜！」
「かたまるけどかたまらない」
「きもちわるい〜」



水・砂・氷

「みずながすよ〜！」
「つめた〜い！」
「この氷どうやって作ったの？」
冬には氷づくりの実験もしたよ！





スーパーボール・スポンジ 石・落ち葉・木片チップ

「ごろごろ」「ふわふわ」

「この石の形ハンバーガーみたい！」

「落ち葉くさ〜い」

「木片チップ、カブトムシのにおいがする〜」



さまざまな感触に触れ合えるように、たくさんの教材を用意しました。目で見て手で触れる、耳や鼻で感じる、足の裏の感触…五感を使ってたくさんの『おもしろい!!』を体験することができました。この“おもしろい!!”は「またやりたい」の意欲へ、また遊んでみると「これはどうなってる?」と探求心へとつながっていきました。楽しかったこと、発見したことを友達や保育士に教え、言葉をはぐくむ機会にもつながりました。

感触あそびを通して、子ども達一人ひとりが楽しみ成長していく姿を目の当たりにし、これからもたくさん楽しい体験を子ども達と一緒に行っていきたくと思いました。